

製造工業生産予測指数 2020年5月調査結果の解説

2020年6月12日
経済解析室

URL: <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/yosoku/result-1.html>

製造工業生産予測指数（予測指数）とは？

- 製造工業生産予測指数（以下、予測指数）は、製造業の生産状況の計画・見通しを把握するために作成。
- 元データは、生産計画を品目単位で調査する「製造工業生産予測調査」。
- 「製造工業生産予測調査」では、毎月、企業の品目別の「生産計画量」または「見込み量」を具体的な数量で調査し、製造企業の生産計画・見込みを定量的に把握できる。
- 指数化するのは、製造工業全体の動向を示すマクロ指標化のためと、生産計画という秘匿性の情報の保護のため。



政府統計

統計法に基づく国の
統計調査です。調査票
情報の秘密の保護に
万全を期します。



製造工業生産予測調査票

一般統計調査	
提出先	経済産業大臣
提出期日	毎月10日
提出部数	1部

品目番号

前月実績
(月)

当月見込み
(月)

翌月見込み
(月)

SAMPLE

(備考)

製造工業生産予測指数（予測指数）としては、次のようなデータを提供しています。

- 予測指数では、調査月の前月の実績並びに、当月及び翌月の生産計画を指数化
- 各指数値の前月比、前年同月比（前年同月の実績との比較）
- 3つの指数の「関係」を計算した「実現率」と「予測修正率」
 - － 実現率とは、前月に予測したその月の見込みの数値から、実績がどれ位変化したのかの変化率
 - － 予測修正率とは、前回調査の翌月予測が、1か月後にどれだけ修正されたかの変化率

製造工業生産予測指数 時系列

〈製造工業：Manufacturing〉

index, 2015 =100

年 月		季節調整済指数			前月比			実現率	予測修正率	原指数			前年同月比			(参考)原指数による		Year and Month
		Seasonally Adjusted Index			%Change From Previous Month			Realization Ratio	Amendment Ratio	Original Index			%Change From Previous Year			Realization Ratio	Amendment Ratio	
		前月実績 Last Month	当月見込み This Month	翌月見込み Next Month	前月実績 Last Month	当月見込み This Month	翌月見込み Next Month			前月実績 Last Month	当月見込み This Month	翌月見込み Next Month	前月実績 Last Month	当月見込み This Month	翌月見込み Next Month			
2019 年	3月調査	105.0	104.9	107.1	1.6	▲ 0.1	2.1	▲ 2.3	0.9	102.1	115.2	103.1	▲ 1.4	▲ 4.1	0.4	▲ 2.3	0.9	Mar. 2019
	4月調査	104.4	105.7	108.6	▲ 0.6	1.2	2.7	▲ 0.5	▲ 1.3	114.6	101.8	101.3	▲ 4.6	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 1.3	Apr.
	5月調査	103.9	108.8	105.1	▲ 0.5	4.7	▲ 3.4	▲ 1.7	0.2	100.1	101.5	104.1	▲ 2.5	0.0	▲ 1.9	▲ 1.7	0.2	May
	6月調査	106.0	105.6	105.5	2.0	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 2.6	0.5	98.9	104.6	110.0	▲ 2.6	▲ 1.4	3.0	▲ 2.6	0.5	Jun.
	7月調査	103.4	105.6	106.0	▲ 2.5	2.1	0.4	▲ 2.1	0.1	102.4	110.1	98.3	▲ 3.5	3.1	▲ 1.7	▲ 2.1	0.1	Jul.
	8月調査	104.0	105.3	104.1	0.6	1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.7	108.4	97.7	107.0	1.5	▲ 2.3	0.9	▲ 1.5	▲ 0.6	Aug.
	9月調査	102.1	104.4	103.5	▲ 1.8	2.3	▲ 0.9	▲ 3.0	0.3	94.7	107.3	104.7	▲ 5.3	1.2	▲ 5.3	▲ 3.1	0.3	Sep.
	10月調査	101.6	102.1	101.3	▲ 0.5	0.5	▲ 0.8	▲ 2.7	▲ 1.4	104.5	103.3	102.6	▲ 1.4	▲ 6.6	▲ 6.2	▲ 2.6	▲ 1.3	Oct.
	11月調査	100.1	100.1	100.3	▲ 1.5	0.0	0.2	▲ 2.0	▲ 1.2	101.3	101.4	103.1	▲ 8.4	▲ 7.3	▲ 2.6	▲ 1.9	▲ 1.2	Nov.
	12月調査	98.2	100.1	104.7	▲ 1.9	1.9	4.6	▲ 1.9	▲ 0.2	99.4	102.9	100.5	▲ 9.1	▲ 2.7	1.3	▲ 2.0	▲ 0.2	Dec.
2020 年	1月調査	97.8	104.0	106.8	▲ 0.4	6.3	2.7	▲ 2.3	▲ 0.7	100.5	99.8	101.4	▲ 5.0	0.6	▲ 0.7	▲ 2.3	▲ 0.7	Jan. 2020
	2月調査	101.1	105.0	98.3	3.4	3.9	▲ 6.4	▲ 2.8	▲ 1.7	97.0	99.7	109.7	▲ 2.2	▲ 2.4	▲ 4.3	▲ 2.8	▲ 1.7	Feb.
	3月調査	101.5	97.0	103.6	0.4	▲ 4.4	6.8	▲ 3.3	▲ 1.3	96.4	108.3	101.0	▲ 5.6	▲ 5.5	0.9	▲ 3.3	▲ 1.3	Mar.
	4月調査	94.9	96.2	94.9	▲ 6.5	1.4	▲ 1.4	▲ 2.2	▲ 7.1	105.9	93.8	86.7	▲ 7.6	▲ 6.3	▲ 12.3	▲ 2.2	▲ 7.1	Apr.
	5月調査	86.2	82.7	85.9	▲ 9.2	▲ 4.1	3.9	▲ 10.4	▲ 12.9	84.0	75.6	87.9	▲ 16.1	▲ 23.6	▲ 14.2	▲ 10.4	▲ 12.8	May

2020年5月調査結果

季節調整済指数

5月見込み	6月予測		前月比 当月見込	前月比 翌月予測		実現率	予測修正率
82.7	85.9		-4.1%	3.9%		-10.4%	-12.9%

原指数（季節調整前）

5月見込み	6月予測		前年同月比 当月見込	前年同月比 翌月予測
75.6	87.9		-23.6%	-14.2%

予測指数は、以下の使い方（解釈）ができます。

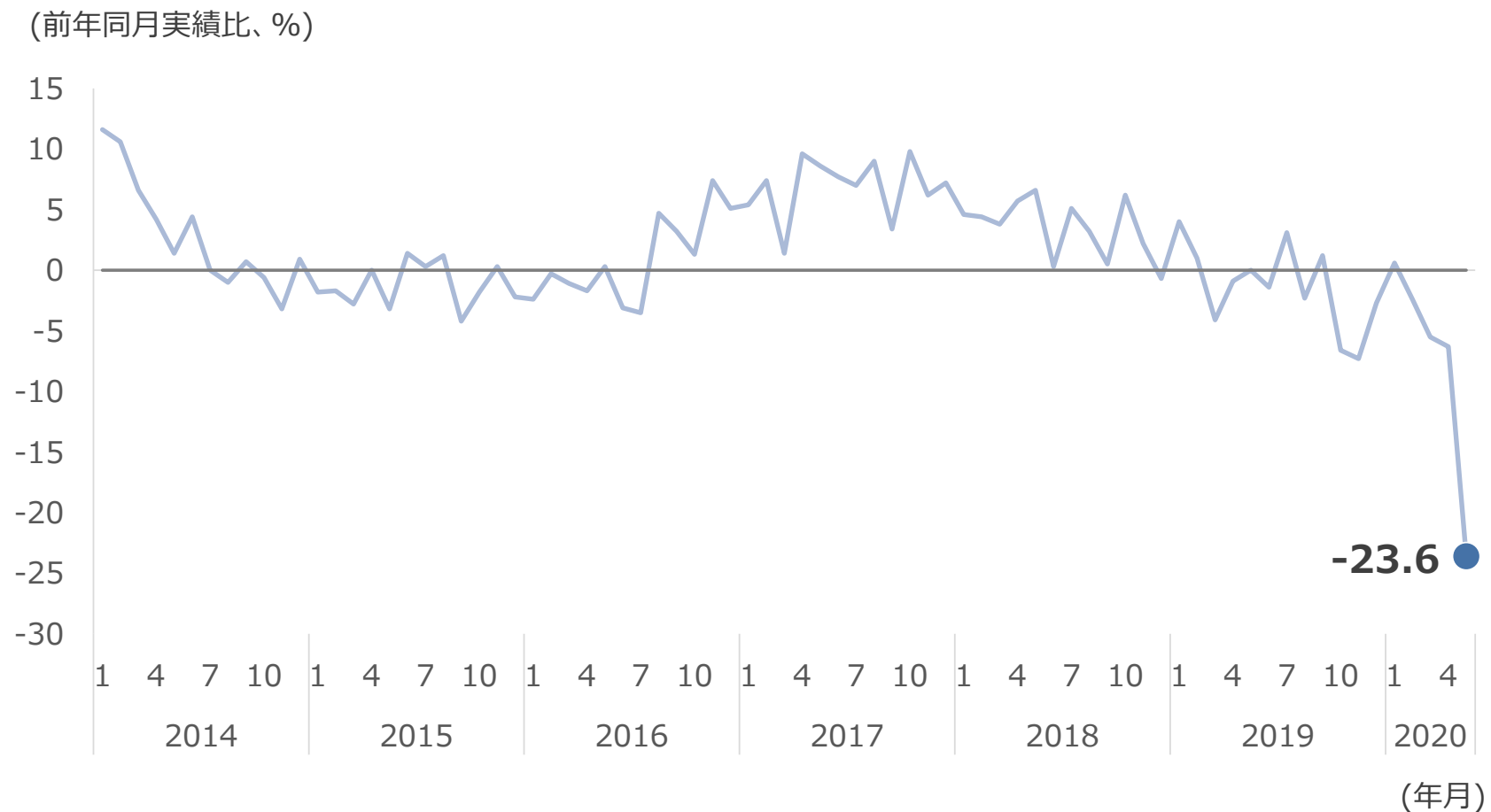
- 企業の生産活動に対する現在の姿勢（マインド）

企業の生産活動に対する現在の姿勢（マインド）

- ・予測指数（原指数）の前年同月（実績）比は、マインドの目安になる。
 - ・大きくプラスであれば、前年実績より計画が強気になっている。
 - ・大きくマイナスであれば、前年実績より計画が弱気になっている。
-
- ・予測修正率は、1 か月の経過後に、生産計画をどのように修正したかを表す。
 - ・プラスであれば、生産計画を上方修正しているので「強気」と解釈。
 - ・マイナスであれば、生産計画を下方修正しているので「弱気」と解釈。
-
- ・より精緻なマインド指標（アニマルスピリッツ指標）の試作については、後述します。

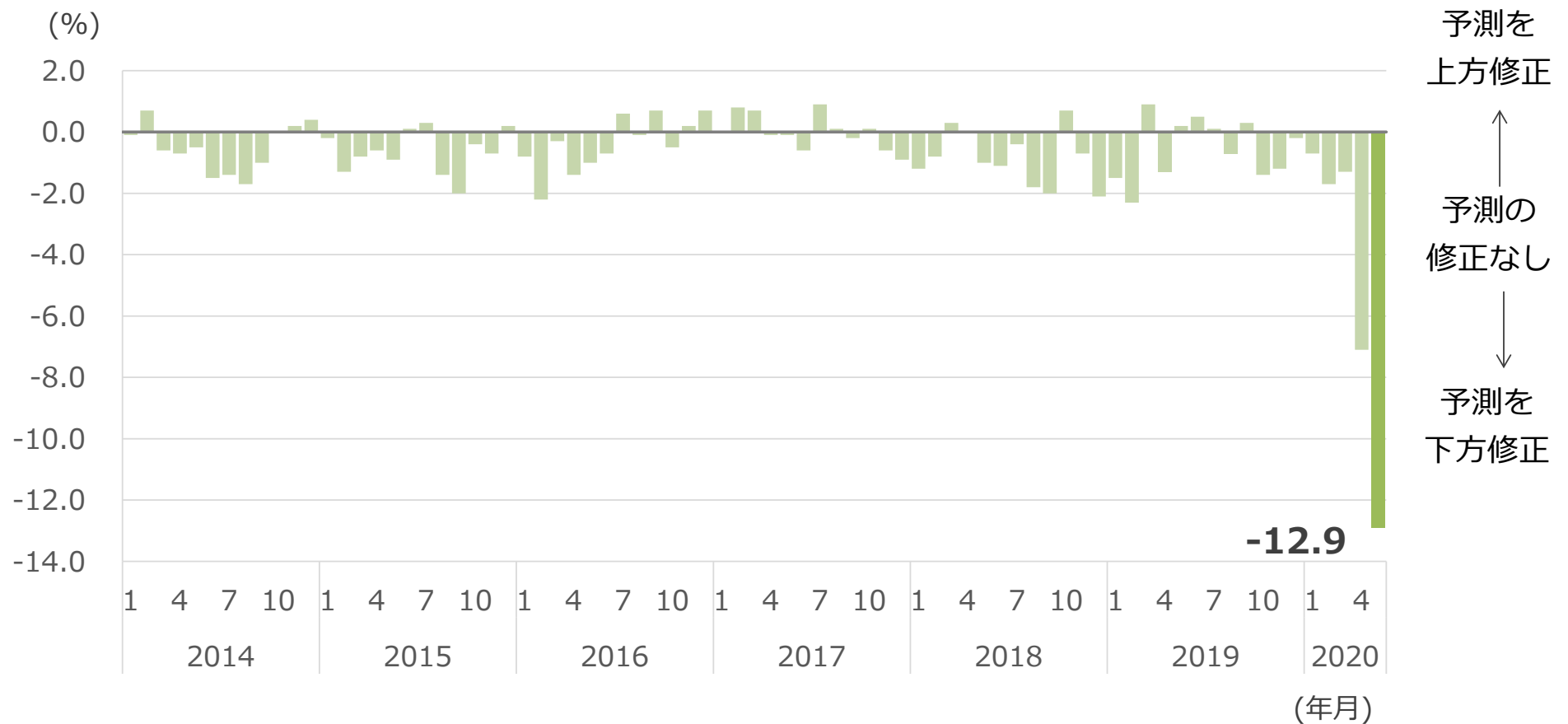
生産予測指数の前年同月実績比の推移

- 5月（当月）の生産予測指数（前年同月実績比）は-23.6%となり、4か月連続の低下を見込む。



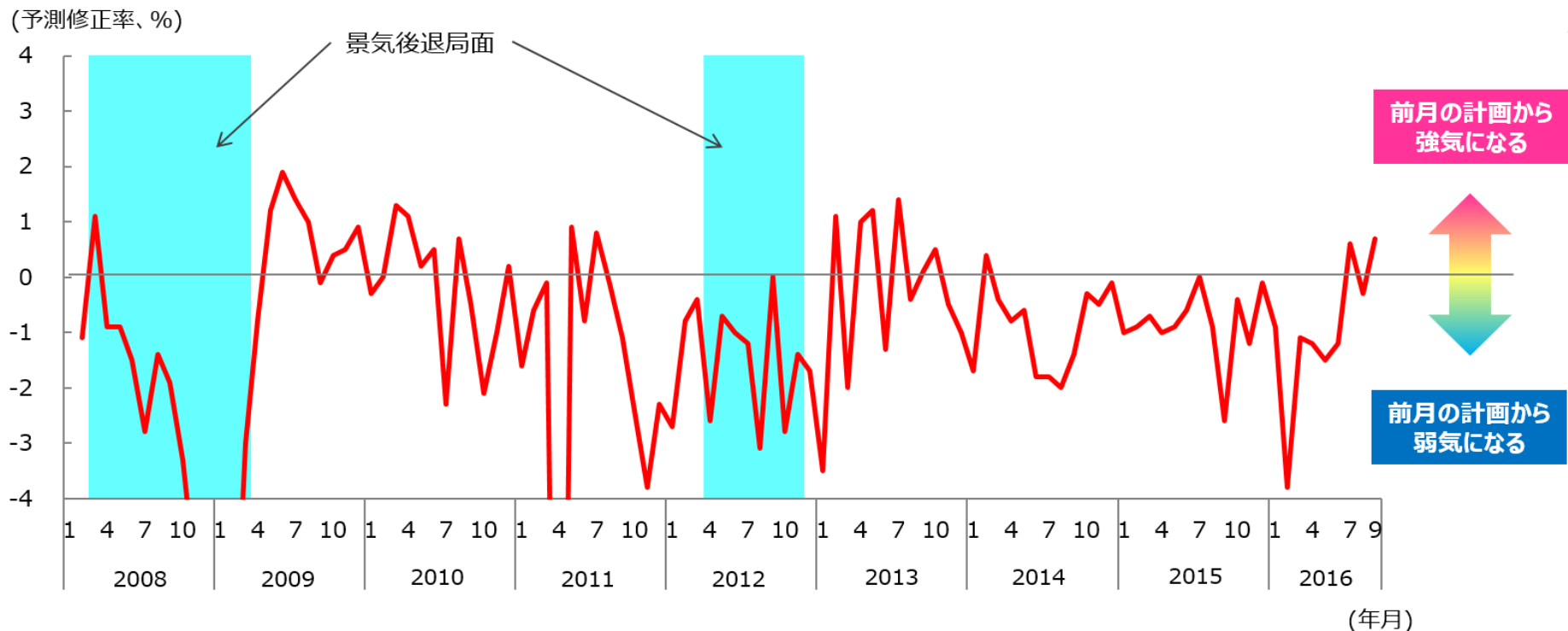
予測修正率の推移

- 今回の調査では、予測修正率は-12.9%の低下となり、生産計画は8か月連続の下方修正となった。



マインド指標としての予測修正率の限界

- ・予測修正率がプラス方向であれば、前月の計画から強気となっており、マイナス方向なら弱気となっていると見ることができる。
- ・ただ、予測修正率の「クセ」として下方バイアスがあり、また、付加価値ウェイトで集計されているため、ウェイトの高い産業・製品の動向や特徴が反映されやすく、必ずしも「多数者」のマインド変化を表していると言えない面もある。



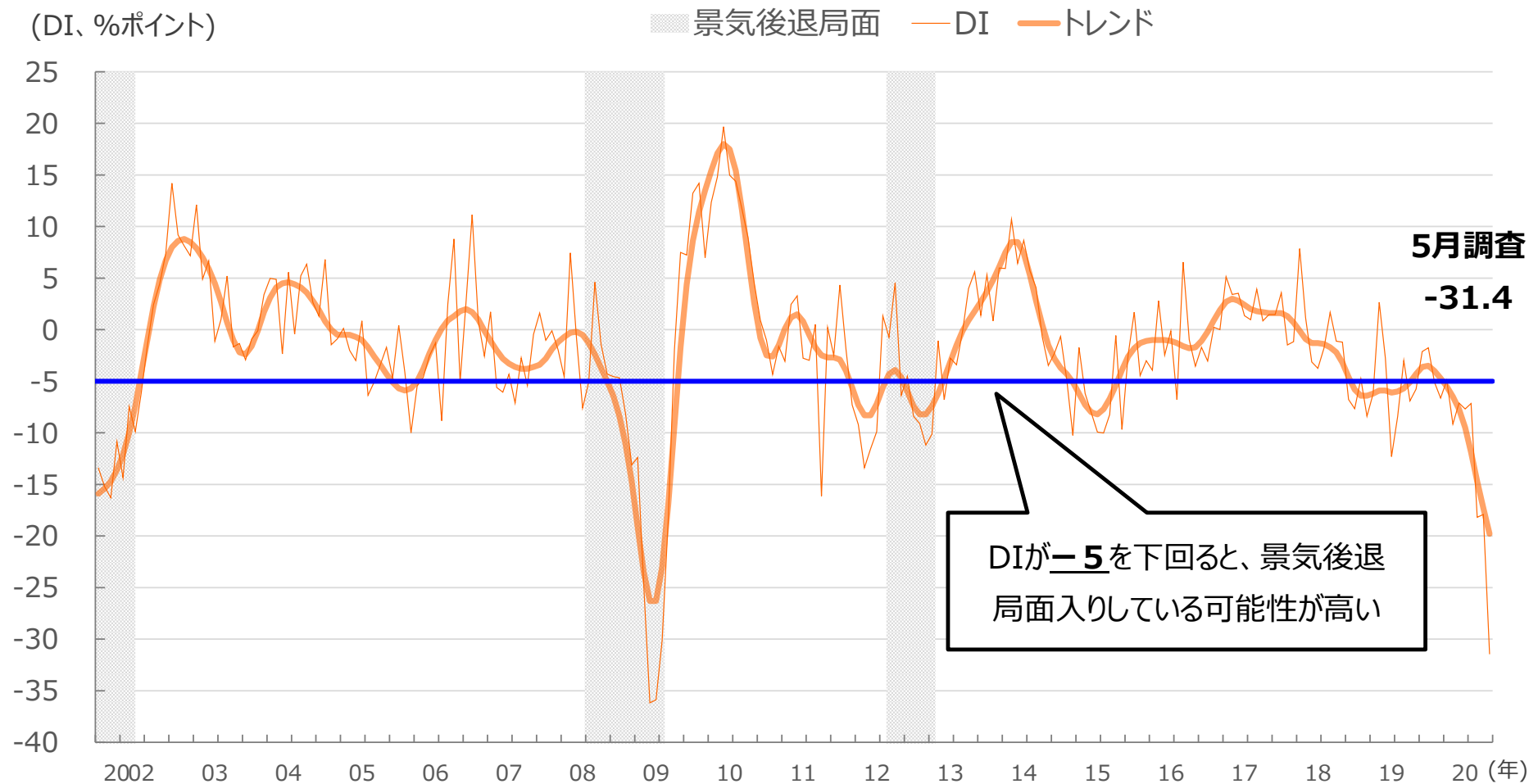
アニマルスピリッツ指標とは

製造工業生産予測調査を用いて、企業が前月時点の生産計画から今月の生産計画を引き上げた場合を「強気」としてカウントし、逆に引き下げた場合を「弱気」としてカウントして、「強気」の割合から「弱気」の割合を差し引いたDIを試算しています。

なお、このDIは、景気循環と重ね合わせて見ると、“-5”を下回ると景気後退局面にある可能性が高いということが分かっています。

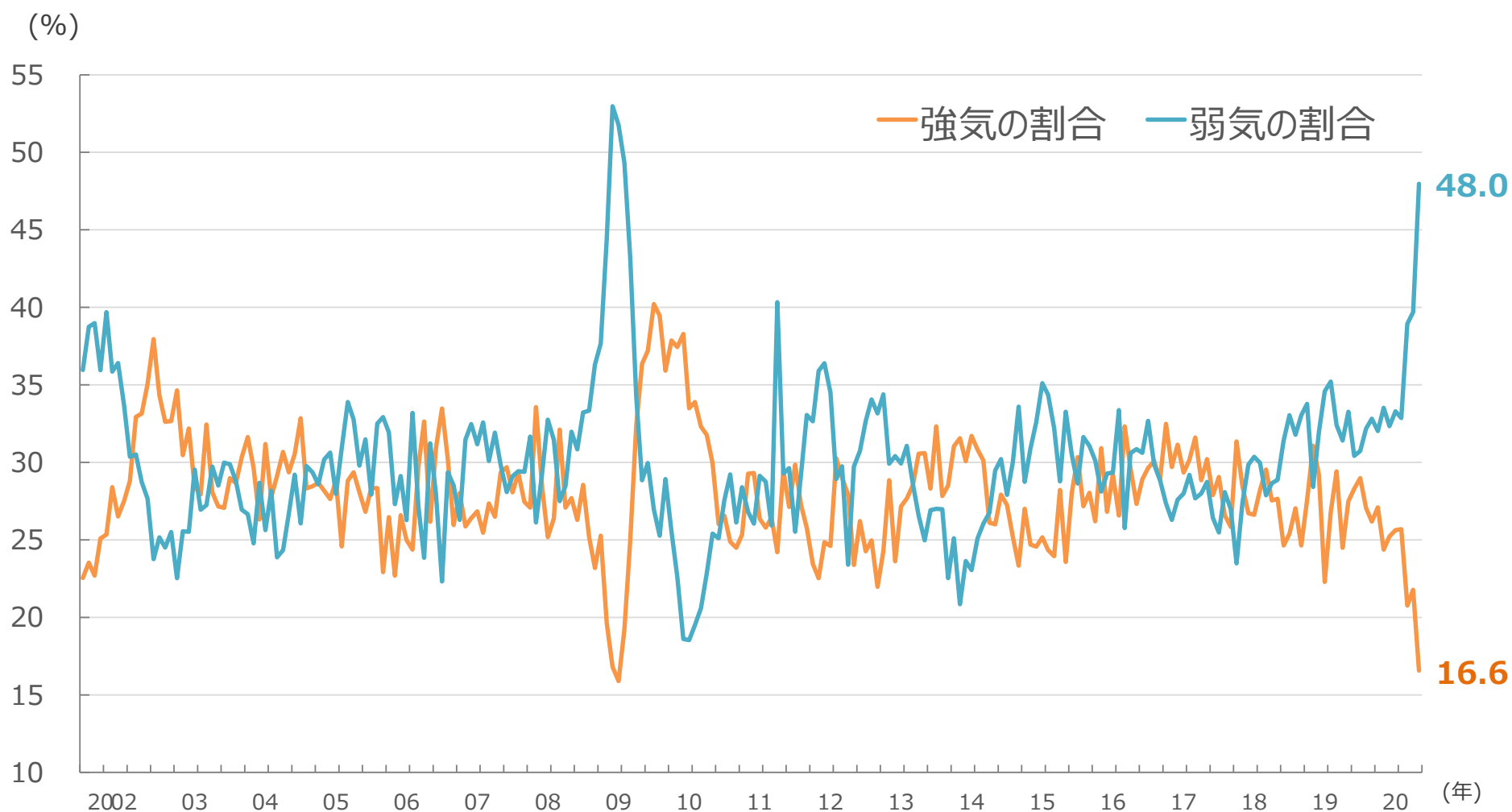
アニマルスピリッツ指標(DI)

- 5月調査結果のDIは、-31.4。トレンドは-5を下回る水準。



強気と弱気の比率の変化

- 5月調査結果のDIの内訳をみると、強気が16.6%、弱気が48.0%となっている。



マインド指標作成方法については、こちら

アニマルスピリッツ指標については、
ミニ経済分析「企業の「アニマルスピリッツ」を計測する」

<https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/minikeizai/kako/20161026minikeizai.html>